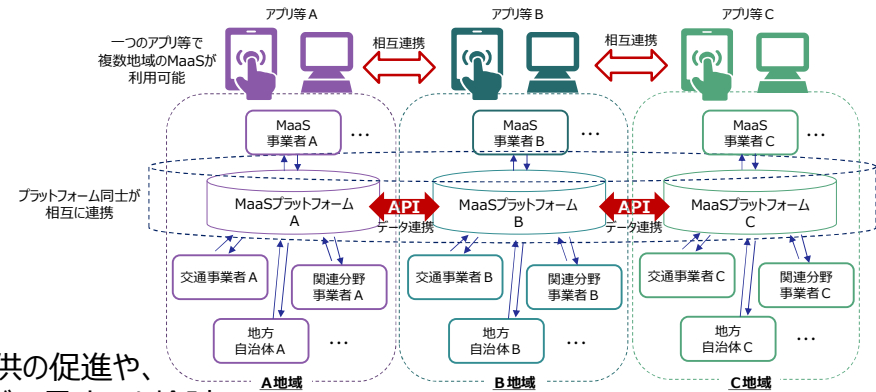


## <MaaSにおけるデータ連携の方向性>

- MaaSにおいて、データ連携を行う上では、関連するデータが円滑に、かつ、安全に連携されることが重要
- 民間事業者等によるプラットフォームの構築が進み始めていることを踏まえ、既存又は今後構築されるプラットフォームがAPI等で連携されることが望ましく、MaaSアプリ等についても、各アプリ等がAPI等で連携し、一つのアプリ等で複数のアプリ等を利用できる状態になることが望ましい



## <ガイドライン策定の背景・趣旨>

- データ連携を円滑かつ安全に行うために留意すべき事項を整理し、MaaS提供の促進や、MaaS相互の連携促進を企図。環境変化や技術進展等を踏まえ、必要に応じて見直しを検討

## <MaaSにおけるデータ連携の構造>

- Society5.0リファレンスアーキテクチャに基づき、以下のレイヤー毎に、MaaSにおいて留意すべき事項を整理

レイヤー	項目
戦略政策	<b>MaaS提供にあたっての目的</b> (目指すビジョン及び目的の明確化等)
ルール	<b>データ連携を行う上でのルール</b> (協調的・競争的データ、データの取扱い等)
組織	<b>MaaSに関連するプレイヤー</b> (地域やMaaSの特性に応じた体制の構築等)
ビジネス	<b>ビジネスとしてのMaaS</b> (収入とデータ連携に必要な費用等)
機能	<b>MaaSにおけるサービスに係る機能</b> (機能の調整、ローカライズ等)
データ	<b>MaaSに必要なデータ</b> (公共交通等関連データ、関連分野データ等)
データ連携	<b>データ連携の方法等</b> (API仕様、国際的なデータ連携等)
アセット	<b>MaaSを支えるアセット</b> (政府・自治体、民間、個人、インフラ等)

データ連携を行う上でのルール

### MaaS関連データにおける協調的・競争的考え方

**協調的データ**：最低限のルール等に基づき、各MaaSプラットフォームを利用する全てのデータ利用者が利用可能なものとして、当該プラットフォームに提供等が行われるデータ

**競争的データ**：契約等により個別に共有が行われるものとして、各MaaSプラットフォームに提供等が行われるデータ

- 一般利用者が基本的なMaaSを享受する上で特に重要なデータ（「◎」：MaaS基盤データ）は、**協調的データ**とするよう努める
  - 一般利用者が利便性の高いMaaSを享受する上で重要なデータ（「○」）は、**可能な限り、協調的データ**とすることが望ましい
  - それ以外は、各主体が**協調的・競争的**の判断を行った上で提供等を行う
- ※「◎」「○」は、以下の例のように、それぞれのデータ項目の備考欄に記載

### MaaS関連データとして想定される以下のデータ項目を列挙

- 公共交通等関連データ**（交通事業者等からの静的・動的データ等）
- MaaS予約・決済データ**（利用者によるMaaSの予約・決済に関わるデータ等）
- 移動関連データ**（出発地から目的地までの一連の移動実績・トリップデータ等）
- 関連分野データ**（生活・観光等サービス、道路・インフラ、車両、環境に関する情報等）

例) 公共交通等関連データ

分類	データ項目	概要	備考
静的データ	駅構内図	駅構内図や、出入口、階段、エレベーター、エスカレーター、コインロッカー、トイレ、おむつ交換台、授乳室、案内用ピーコン設置位置、駅特有の設備(きっぷ売り場や駅事務室等)等の駅構内に関連する情報(時点情報を含む)	◎
	車両情報	事業者が保有する車両の型式・種類、車両編成数、車両数、最大乗車人数、座席数、ドア数、座席の配置、優先席等特殊座席の位置、特定車両(女性専用車、弱冷房車、モーター車等)の有無・位置、車いすスペースの有無、トイレの有無、ベビーカースペースの有無等の車両に関連する情報	○

例) MaaS予約・決済データ

分類	データ項目	概要	備考
MaaS予約データ	予約情報	一般利用者における、当該MaaSの利用に係る予約内容や予約完了を示す情報	
	予約履歴	一般利用者について、当該MaaSにおける過去の予約情報の履歴、予約完了情報の履歴等予約履歴に関連する情報	